

「七夕」を着る和装デー



着物姿の赤井学長が特別講義

「いつもの場所で、日本を着る。」をスローガンに、浴衣や和服で一日を過ごすイベント「和装デー」が7月7日、渋谷・たまプラーザ両キャンパスで催された。日本文化の体験や発信の機会として3回目を迎え、今年は赤井益久学長が「七夕」のはなしと題して特別講義を行った。恒例行事として定着しつつあるイベントは、学生に加え一般来場者も迎え、盛り上がった。

白っぽい羽織に銀鼠色の着物で登壇した赤井学長は、七夕にまつわる問いかけを交えて興味をかき立てつつ講義を展開。折口信夫博士の論文「水の女」で紹介された話として、中国の「織姫」と日本「棚機つ女」という類似した伝説が一緒になり、現代の七夕伝説を形作っていることを解説した。

七夕の恒例行事として定着した和装デー。女子学生を中心に浴衣姿で授業を受けたりイベントを楽しんだりする学生も増え、七夕の一日を楽しんでいた。

【2面詳報】

みはるかすもの

茶の業界団体でつくる日本茶輸出促進協議会の調査によると、「日本産緑茶を飲んだことがある」海外の人は、アジアで6割、欧米で4割に上るのだという。日本食ブームなども相まってのことなのだろうか。今後、市場拡大も期待される▼日本茶の生産は、中国の宋に学んだ僧・栄西が、筑前背振山に茶種を播き、博多に建立した聖福寺に茶を植えたことがはじまりとされる。宇治や静岡などと並んで福岡の「八女茶」も全国有数の生産地として名高い▼県南部に位置する八女地方は、独特の甘みや芳醇な香りで高級茶とされる玉露の生産で、質量ともに日

本法人とサッポロHD
包括的連携協定を締結

学校法人国学院大学とサッポロホールディングス(以下、サッポロHD・渋谷区)は地域の発展、若年層の育成などを目的とした包括的な連携協定を締結した。本法人の各設置校やサッポロHD傘下の各企業まで広く連携することが特徴。

6月15日の調印式では、坂口吉一理事長とサッポロHDの尾賀真城代表取締役社長が協定書に調印した。坂口理事長は「地域の活性化や人材育成を通じて、両法人の未来に道を切り拓くような取り組みができれば」とあいさつし、尾賀社長は「両者の考えには相通ずる部分が多い。社会貢献につながっていく産学連携の理想の形として相互発展を祈念する」と応じた。

両者は、平成27年に赤井益久学長と当時のサッポロHD代表取締役社長の上條努氏がトップ対談をした縁で、本学向けの適正飲酒セミナーや経済学部の一部の授業で連携してきた。

本一だ。大分、熊本との県境に連なる山間部と、そこから有明海に注ぐ河川が作り出した筑紫平野が、豊かな味わいを生み出している▼肥沃な土壌が生み出すのは、茶ばかりではない。「あまおう」で知られるイチゴをはじめ果物や野菜、穀物まで枚挙に暇がない▼7月5日からの豪雨災害で特に大きな被害が出ている朝倉市は、筑紫平野の北東部に位置する。明治時代には土族の反乱として名高い「秋月の乱」の舞台にもなった。「博多万能ねぎ」として全国に出荷される青ねぎ栽培や、柿や桃などの果物栽培が盛んだという▼今なお続く不明者の捜索や復旧活動の報道を見るにつけ、被災者の心中は察するに余りある。一日も早い復興とともに、豊かな大地に再び多くの実りが戻ることを祈らずにはいられない。



日中の伝説が現代の七夕に

赤井学長の「和装デー」特別講義

3 回目を迎えた「和装デー」で初めて実現した赤井益久学長による特別講義。一般来場者を含む聴衆は、古代中国にまで遡り、日中の伝説が一緒にあって七夕を形作っていると言った講義に熱心に耳を傾けていた。講義の要旨は次の通り。

◇
本日は和装デーにようこそ。七夕の成り立ちや、なぜ「たなばた」と読むようになったかなど、自宅に帰ってご家族に自慢できる蘊蓄をお話します。

七夕で有名な日本の都市は宮城県仙台市や神奈川県平塚市で、仙台のサッカーチームの名前は、こと座のベガ（織

姫）とわし座のアルタイル（彦星）を続けて「ベガルタ」。有名なお祭りである七夕祭をシンボルにしているのです。

三つ星のベガを中国の古代の人々は三角形とは見ず、逆L字型の「機織り機」の「機」と見た。その「機」を操る女性として織姫というキャラクターは定着しました。織姫は天帝の娘ですから、お姫様が神様のために機を織っているわけです。

では、「七夕」と書いて、なぜ日本人は「たなばた」と読めるのか。これは本学の誇る教授であり民俗学の研究者であった折口信夫先生を紹介しなければなりません。実は

七夕伝説に似た「棚機つ女」伝説が日本にあったのです。川の畔に「棚」という小さな小屋を作り、その中で機を織る未婚の女性を「棚機つ女」と呼んだということが、

折口先生の「水の女」という論文で考証されています。「棚機つ女」が織った衣服を川の神様に捧げ奉じた。ここで「織女星」と「棚機つ女」のキャラクターがダブるわけです。中国から伝説として渡

ってきた時に同一視され、「しちせき」とか「ななゆう」とは呼ばず、「これは棚機つ女の話だな」ということで「たなばた」と読んだわけです。

織姫が天帝の娘であり世界を織りなし、秩序を織りなす性格を帯び、機を織るというのはそのシンボルであった。それと似た話が日本にもあり、「棚機つ女」というものが七夕の伝説と一緒にあって今日の七夕祭・七夕伝説に伝えられてきたのです。

夏越の大祓を執行

6 月30日午後 4 時から、神殿前庭で夏越の大祓が執行された。坂口吉一理事長をはじめ役教職員、学生が多数参列。知らず知らずのうちに積もっている半年間の罪穢れをお祓いした。



横浜銀行、学寮 常磐木に製氷機を寄贈

横浜市青葉区にある女子寮「学寮 常磐木」に対し、株式会社横浜銀行から学生生活支援の物品として製氷機が贈呈されることになった。今回の贈呈は横浜銀行が展開する金融商品「〈はまぎん〉CSR 私募債～夢みる未来～」を活用した三峯産業株式会社（横浜市都筑区）の意向によって実現したもの。同社は学寮常磐木の施設オーナーでもある。

6 月29日午前 9 時から同寮で行われた贈呈式には、横浜銀行と三峯産業、本学の関係者が出席。目録が贈られたほか地域貢献や学生との連携などについて意見を交わした。



日本文化を知る講座 盛況のうち終了

6 月 3 日から 4 週にわたって土曜日に行われた「日本文化を知る講座」の連続講演は盛況のうちに終了した。



同講座を主催する研究開発推進機構

は、今年で設立10周年の節目を迎える。その記念として今回の講座では、毎週テーマを変えて日本文化に関する研究成果を披露した。

17日には「グローバル時代の日本文化」というテーマのもと、同機構の星野靖二准教授が「日本の外から見る〈日本文化〉」、同機構長でもある井上順孝神道文化学部教授＝写真＝の「〈日本文化〉を誰に伝えるのか」と題する講演が、24日には「祭りと日本文化」と題して大東敬明同機構准教授による「資料から見た祭り―祭具と神話―」、加瀬直弥神道文化学部准教授による講演「一宮の祭祀？」が行われ、それぞれの見地から日本文化を解説した。

訃報 宮澤朝夫氏（蓼科寮元管理人）

本学蓼科寮元管理人の宮澤朝夫氏が 6 月 25 日に逝去。85 歳。通夜は 27 日に、告別式は 28 日にセレモニーホールかわにし（長野県佐久市）で執り行われた。喪主は妻のヒツ子氏。

宮澤氏は昭和 6 年生まれ。33 年から平成 11 年まで立科町にある蓼科寮の管理人などとして勤務した。

「和装」で七夕を満喫

真夏日となった 7 月 7 日、「和装デー」が繰り広げられた渋谷・たまプラーザ両キャンパスは浴衣や着物を身にまとった学生らで賑わった。カラコンロンと涼しげな下駄の音を響かせながらキャンパスを闊歩する学生に交じり、一般の来場者らも夏の年中行事を満喫していた。

両キャンパスのキャンパスモールには願い事をつるす笹が用意され、「就職活動がうまくいきますように」「単位が厳しい。

助けてくびょん！」といった学生ならではの願い事が風に揺れた。また、渋谷キャンパスでは有志の学生団体による模擬店が一目見えし、たまプラーザキャンパスでもメッセージを下げた風鈴が涼し気な音を奏でていた。

学生生活課の担当者は「昨年は 600、700 人の着付けを行った。今年はその 1.5 倍。前の年に他の人が着ているのを見て、『私も着れば良かった』という学生が増えたのでは」と話す。和装で講義する教員もいて、「先生がどんな格好をして授業をするのが楽しみ」（法 2）などの声も。和装デーのイベント運営を任された体育連合会幹事会の平良武也君（日 文 4）と森田耕平君（史 4）は「学生みんなに楽しんでもらえるように取り組んでいる」と意欲満々。カットスイカを配布した「若木睦」メンバーの菊地広野君（神 文 3）も「飛ぶようにさばけた」とうれしい悲鳴を上げていた。

オープンキャンパス 6月開催は初めての試み

高校生を対象としたオープンキャンパスが、5月14日、6月25日に渋谷・たまプラーザ両キャンパスで開催された。6月の開催は、本学では初めての試みとなった。

6月25日のオープンキャンパスには、高校生や父母約2000人が来校。雨が降る中、開場前から集まった多くの参加者は、大学説明会をはじめ、学部学科ごとの説明会、体験授業などで熱心に耳を傾けた。

学生によるキャンパスツアーやトークショーも人気企画のひとつ。トークショーでは、スライドと軽快なトークを交え学生生活を紹介した。

今年度のオープンキャンパスは、8月4日(金)、5日(土)、27日(日)、10月29日(日)の開催が予定されている。時間はいずれも午前10時から午後4時まで。予約不要、入退場自由。



夏期短期留学事前語学研修 出発に向け準備進める

本学では春季・夏季休暇期間を利用し、集中的な語学力の向上を目的とした海外の協定校での短期語学留学を実施している。

今夏は、アイルランド・ダブリンシティ大学、カナダ・マニトバ大学、台湾・南台科技大学の3校で実施予定だ。参加学生は、6月から出発までオリエンテーション・事前語学研修を受講している。

オリエンテーションでは、渡航にあたって必要な手続きを行うほか、現地の文化や生活様式を学ぶ。事前語学研修では、外国人講師から自己紹介やあいさつ、日常生活での会話表現などを学んでいる。

ダブリンシティ大学の留学プログラムでは、ホームステイを行う。参加者はホストファミリーに家でのルールを質問する場面を想定し、実践的な会話表現の学習に努めていた。



団体・個人の課外活動を助成 新制度がスタート

学生部は、新たな課外活動助成制度として、「課外活動スタートアップ助成金」をはじめめる。新制度では、文化、スポーツ、ボランティアなどの活動で明確な目的と計画を持って、努力をする団体と個人に対して助成をするもの。団体に加え個人の活動を対象にした点が特徴。助成額は個人が30万円以内、団体は50万円以内。

今年度の申し込みは、9月30日(土)まで学生生活課、ボランティアステーション、たまプラーザ事務課で受け付ける。



水曜講座

人間国宝 本阿彌氏が講演 刀剣研磨への姿勢を語る

6月21日午後2時30分から渋谷キャンパス130周年記念5号館5302教室で、平成29年度水曜講座が行われた。講師には、本学卒業生で26年に重要無形文化財保持者(人間国宝)の認定を受けた刀剣研磨士の本阿彌光洲(本名・本阿彌道弘)氏(昭37卒・70期史)が招かれた。「日本刀入門」と題した講演に、雨天にもかかわらず、教室には立ち見を含め200人を超える聴講者が集まった。

本阿彌氏は、国宝・重要文化財に指定される刀剣の研磨を数多く手掛け、有形文化財の保存に貢献している。「日本刀は武士の権威の象徴であり、魂が込められたもの」と語る氏は、研磨にあたるときは身を清めてから臨んでいるという。また、刀は研ぎすぎしまうと元に戻すことはできない。必要以上に減らさないよう細心の注意を払っていると語り、聴講者は本阿彌氏の研磨への真摯な姿勢に聞き入っていた。

室町時代に刀剣研磨の技法を確立させた本阿彌家。江戸時代には幕府から刀剣目利きの鑑定書「折り紙」の発行が認められており、その現物が会場で展示された。講演終了後にも多くの聴講者が足を止め見入っていた。



建物外観今年5月現在

国学院大学は、地方出身者の入学を促進するため平成30年度から新たに男子寮を開設することになった。

新男子寮は、「学寮 まほろば」と命名。30年4月に川崎市宮前区宮崎に開設される。

同寮は、鉄筋コンクリート造4階建て。東急田園都市線宮崎台駅から徒歩5分の場所にある。通学時間は、渋谷キャンパスまで50分、たまプラーザキャンパスまで15分と至近。入寮定員は1人部屋73室を予定。管理人夫婦が住み込みで駐在し管理と寮生のサポートにあたる。

共用設備として、食堂、浴室、ランドリー、ミーティングルーム、シアタールームなどをそなえる。防犯カメラのほか入退館の管理システムが導入され、セキュリティにも配慮する。

入寮者の募集など詳細は、準備が整い次第、順次公表される予定。

新男子寮 「学寮 まほろば」を整備

30年春に開寮

ギャップジャパンと連携し課題解決型授業 経済学部生たちが施策をプレゼン



経済学部の専門科目「経営学特論（ビジネスデザイン1）」（担当・根岸毅宏経済学部教授、齊藤光弘助教、矢嶋剛同兼任講師）では、4月から衣料大手・ギャップジャパン本社（渋谷区）と連携して、課題解決型（PBL）授業に取り組んできた。7月10日には、受講生54人が同社を訪問。社員を前に、予選を通過した6チームが施策の提案を行った。

今回は、同社が推進する「デニムフライデー」がテーマ。その促進に、障害となる要因を明らかにした上で、普及するために取るべき施策と期待される成果を学生たちはグループに分かれ検討してきた。デニムフライデーは、毎週金曜日にデニムを取り入れた服装で勤務することを提案する運動で、多様な働き方や職場環境の改善の一環として、同社が昨年度から推進している。

学生たちは、働き方改革など社会的課題や企業の取り組み事例などを踏まえ独自の視点で、さまざまなアイデアを具体化して提案した。同社社員による審査の結果、「デニムの無償支給」「飲食店との連携」などを提案したチームが最優秀賞に選ばれた。審査に当たった同社の橋本裕芳里・Gapマーケティングディレクターは、「課題の見つけ方が明確で、シンプルに展開できていた」と講評を述べた。最優秀チームの中国奏人君（経営2）は「最優秀に選ばれて嬉しい。着目すべき課題を一つに決めて論理的に説明することを心がけた」と感想を述べた。

鹿鳴家英楽、 国学院で英語落語セミナー

文学部外国語文化学科では、平成22年度から行っている文化発信型英語力開発活動の一環で、鹿鳴家英楽師による英語落語セミナーを6月23日午後5時から渋谷キャンパス120周年記念1号館1103教室で開催した。

落語では、衣装や小道具、音響に頼ることが少なく、ひとりで何役も演じ、語りや身振り手振りで物語を表現している。英楽師は何を食べているところかと出題し、参加者は表情や仕草から想像し、回答をしていた。

その後暑い夏にちなみ怪談話として、落語「のっぺらぼう」が英語で披露され、主人公が繰り返し出現するのっぺらぼうに驚愕する場面で笑いが起こっていた。

セミナーの後半には、西洋でどのようにジョークを作っているのか解説があった他、参加者が高座に上がり、英語で落語に挑む場面も見られた。

越境するうた 松田氏、山口氏が世界各地に 伝わるうたを披露

平成27年度から文学部外国語文化学科で推進される「《多言語・多文化の交流と共生》プロジェクト」の一環として、7月4日午後6時30分から渋谷キャンパス常磐松ホールで、松田美緒ライブ&トーク「越境するうた」が行われた。

同プロジェクトでは複数の言語・文化が交わる現場に焦点をあてたイベントを多数展開。今回は、ポルトガル語、スペイン語圏の歌を中心に、近年は日本各地の歌にも活動の場を広げている歌手、松田美緒氏とギターやブズーキ演奏の山口亮志氏を招いた。2人の演奏する楽曲の数々は世界各地に伝わる個性あふれる歌の世界に観客を誘った。

トークセッションでは、笠間直穂子准教授の司会進行で、民俗学者で小泉八雲記念館館長の小泉凡氏と松田氏、山口氏が、ギリシャに生まれ、世界をめぐる中で多彩な歌に耳を澄ませたラフカディオ・ハーン＝小泉八雲について語り合った。

2020年東京五輪に向けて 外国人おもてなし 語学ボランティア育成講座

東京都では、2020年の東京五輪・パラリンピックに向け、外国人観光客らが安心して東京に滞在できる環境を整えることを目的に、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座を主催している。7月1日午後4時30分から渋谷キャンパス120周年記念1号館1101教室で講座が行われ、40人の学生が参加した。



同ボランティアは、街なかで困っている訪日旅行者に、簡単な外国語で声をかけて手助けをしている。講座では、語学力向上だけではなく、外国人に対する「おもてなし」の心を身につけるため、映像やグループワークに取り組んだ。2人1組でボランティア役と外国人観光客役にわかれ、英語で神社での参拝の作法などの解説に挑戦した。

創作コンテスト

第21回
全国
高校生

短篇小说の部

1人3篇以内(1篇4000字以内)

短歌の部

1人3首以内

現代詩の部

1人3篇以内(1篇45行以内)

俳句の部

1人3句以内

作品集 募 集

応募期間
平成29年7月3日(月)～平成29年9月11日(月)

応募条件 高校生であること。応募作品は、自作未発表のものに限る。

お問い合わせ 高校生新聞社 コンテスト事務局
TEL:042-724-2750 FAX:042-724-2710
詳細はHPからご確認ください。<http://www.koukouseishinbun.jp>

同時募集

第13回「地域の伝承文化に学ぶ」コンテスト

個人
団体

地域文化研究部門

祭り・伝統行事・郷土料理・
方言などの調査研究

個人
団体

地域民話研究部門

昔話・伝説など民話の調査研究

学校活動部門

学校や部、クラスなどの活動として
地域研究活動の実践報告

こだわる 国学院生が 面白い！

人・夢・キャンパス

人との距離感が心地よい



小嶋 純子(初教4)

どんなことでも最後まで！

人

間開発学部は人との距離が近く、ルーム制やゼミ制、サークル活動などで、多彩な「人の輪」が広がっています。キャンパスですれ違っても誰もが自然とあいさつをするような環境です。学年を超えたつながりの中で、どんなことでも、最後までベストを尽くしてやり遂げることにこだわってきました。その結果、自然と後輩を育てる意識が芽生え、俯瞰して周囲の様子を把握し、最善の結果へ導く方策を考える力が養われてきたと思います。

サークル活動にこだわる

所

属する国際協力サークル「優志」で良い結果を残すことにこだわっています。支援地カンボジアの人々へのこだわりは、実際に触れ合ったことで生まれました。現地の人を好きになり、幸せな生活を送ってもらうには何ができるか常日頃から考えるようになりました。また、サークルの代表に就いたことで、メンバーが自己表現できる場所を作りたいという思いが生まれました。大学側がサークルなどの自主活動に親身になってサポートしてくれるところが、国学院大学の良さですね。

人を思う気持ちが生まれる



高野 翔(経ネ3)

部活も勉強も全力で取り組む！



上原 大雅(健体3)

自分に負けないこだわり

サ

サッカー部でDFをしています。何が、他人に勝ちたいなら自分に勝たなければなりません。部活でも勉強でも、全力で取り組んでいます。練習でキツイと思った時は、もう一步踏み出し、もう一回トレーニングすると決めています。勉強でも楽な方に流されてしまいうる時がありますが、楽をしたり手を抜いたりしたくありません。そうしたら何も残りませんから。「弱音を吐かない」「自分の心に負けない」が私のこだわりです。

渋谷・たまプラーザのキャンパスでは、1万人を超す学生たちが模索や挑戦を繰り返しながら、日々成長を続ける。そこには、一人一人異なった世界が広がり、無限の未来へとつながっている。目標の実現や、将来の飛躍に向かって努力を続ける学生たちは、学生生活の中で、何にこだわり、何を支えとしているのだろうか。『こだわる国学院生』12人の声から、その一端に触れてみようと思う。

こだわるからこそ得られたチャンス

就

職活動では、興味を持つ企業全てに足を運ぶも、そこで働く自分の姿を想像できずにいました。その後、難病と闘う祖母に何もしてあげられない無念さから「唯一、この病気の治療薬を持つ田辺三菱製薬で医薬品を届けたい」と決意。すでに選考を終えていたインターンシップに特別に参加させてもらうなど、熱意を伝え、「Betterで満足せずBestを求める」ことを続けた結果、内々定をいただくことができました。今後は患者さんにとってのBestを提供していきたいです。

Betterに満足せず、Bestにこだわる



川島 朱音(史4)

自分の芯をみつける



武田 雅人(神文3)

人との出会いに学ぶ

進

路に悩んでいる時に、自宅近くの神社の宮司さんから話を聞いたことがきっかけで神職に興味を持ちました。そこから、日本文化や神道に興味を湧き、神道文化学部に入學しました。神社での奉仕「助勤」を続けたり、観月祭や成人加冠式に参加したりするなかで得られた出会いを大事にしています。神職を目指す過程を通して「自分の芯」となる考え方や生き方のヒントを出会った多くの仲間や神職、参拝の方からもらっています。

みんなの「こだわり」を聞いてみよう！



若佐 一真(法 4)



地道な努力で
未来を開く

大

学入学直後から就職活動を見据えて
単位修得やインターンシップなどに
取り組みました。業界を問わず約 40 社のイ
ンターンシップに参加し、下級

生のうちから就職活動を間近に
控えた他大学の上級生と一緒に
プレゼンやグループワークなど
に取り組んできた経験は、知見
が広がり、自信にもつながって
います。自分が「最大限に成長
できる場を探し、挑む」ことを
心がけてきた結果、志望した企
業からの内定を獲得でき、さら
なる成長の機会を得られたのだ
と思います。

最大限に成長できる場を探す

西山 優香(子支 4)



自分の視野を
広げる 4 年間

幼

稚園教諭になりたい！だから、
自分の視野を広げようというんな
ことに挑戦してきました。今年 3 月に
は、カナダの保育園でボラ

ンティアに自分で応募をし
て参加しました。言葉も習
慣も違う環境で、英語が得
意でない私にとって試行錯
誤の連続でしたが、日本と
の違いを目の当たりにで
き、多くの得るものがあり
ました。免許や資格取得の
先に必要なものを身につけ
ることができる大学の 4 年
間は人生においてとても大
切だと思っています。

学生時代だからこそ
できること

現場にこだわる！

増山 正芳(神文 3)



実践してこそ
見えてくるもの

一歩踏み出し、海外へ！

外

国語文化学科での学びを通して海
外の文化に興味を抱くようにな
り、昨夏イギリスでの短期留学プログ
ラムに参加しました。「海外から見たら、
日本の良さを感じられるのかな」とも思
いました。日本とは違う文化圏での生活
は挑戦の連続でした。海外の文化にさら
に強く興味を抱くようになり、「日本を
客観的に見てみたい」と長期留学への挑
戦を考えています。「やるか、やらない
か」は自分次第。挑戦することで今ま
でとは違う自分に出会えると思います！

今までと違う自分に
出会えます

鵜澤 万実子(外文 3)



学生としての
プライドを持つ

八田 純一(経 3)



どんなことにも挑戦してみる

ミ

スコンなどのイベントを企画する
サークル「ideed」で代表を
務めています。企業の方などと接する中
で物事を追究する意識の高さに刺激を受
けています。自由度の高い学生時代は
「挑戦」を実現させるのに最適の時期。
あれこれ挑戦して失敗も多いですが、
そこから学ぶことが多く、とても良い経
験ができています。「失敗していいから
頑張らなよ」と言われても、学生なりに
プライドを持って頑張っているつもりで
す。

やらない後悔より、
やって後悔

鈴木 芹佳(経営 2)



失敗は、自分を成長させる糧

経

経済部の授業「基礎演習」を手伝
う「ファシリテーター&アドバイ
ザー」の活動をしています。5 月から
は、新たな試みとして、授業の説明会を
自分たちで企画し、模擬授業形式にし
たり冊子を作ったり、工夫をしました。活
動の中では、失敗もありますが、それも
全部「学び」だと思って何事にも挑戦し
ています。やらない後悔よりも、挑戦し
て、失敗した後に感じる後悔は、たくさ
んの気付きがあつて自分を成長させてく
れています。

憧れを実現させる

後藤 滉太(法 1)



憧れの学生アドバイザーに

入

学前の合格者オープンキャンパス
で学生アドバイザーのプレゼンテ
ーションを見て「かっこいいな」と憧
れを抱き入学しました。念願叶って、学
生アドバイザーとして活動し、6 月のオ
ープンキャンパスで初めてトークショ
ーを担当しましたが、実力不足を痛感。学
生だから伝えられる大学の魅力を、自分
らしく伝える工夫をこれからしていかな
ければと思っています。先輩たちから自
分が受けた「憧れ」を、次の受験生につ
なげられるようにがんばっています。

博物館 No.4 学芸員の資料ファイル

今月の資料 遮光器土偶

時代：縄文時代（晩期）

出土地：東北地方出土

大きく誇張された目、張り出した肩と腰、そして磨消縄文による装飾などを特徴とする縄文時代晩期の土偶です。目がイヌイットのスノーゴーグルのような造形のため、人類学者の坪井正五郎が「遮光器」土偶と名付けました。頭部の大部分と下半身を欠いていますが、何らかの儀礼行為によって破砕されたもののでしょうか。

展示案内：本資料は、企画展「モノの力・ヒトの力ー縄文から現代まで 人と工芸の間にやどるチカラー」（8面参照）でご覧いただけます。

ウェブサイト案内：

<http://museum.kokugakuin.ac.jp/>



び方なども紹介します（ストックの貸し出しあり。動きやすい服装で運動靴〈外履き、内履き共に〉・タオル・飲み物持参）

- 9 月 30 日(土)
- 10 時～11 時 30 分
- ▶ からだの「メンテナンス」をしませんか？
- ストレッチや体操で一度じっくり自分のからだをメンテナンスしましょう。最近運動不足の方やスポーツは苦手という方も大歓迎です！（動きやすい服装でタオル・飲み物持参）。
- 10 月 28 日(土)
- 10 時～11 時

平成29年度ホームカミングデー

- 院友とご家族を、懐かしの学び舎にお迎えするイベントを今年も開催します。院友大会も同日開催。
- 10 月 21 日(土)

- 渋谷・たまプラーザキャンパス
- 校友課（☎03・5466・0131）

第25回 万葉の花の会講演会

- 25 回を迎える今回は、櫻井満初代会長門下の先生方を講師に迎え、先生を偲びつつ様々な催しを企画しています。また、毎回好評の「万葉弁当」と「万葉の花ごよみ」（カレンダー）も準備しています。
- 9 月 2 日(土)
- 9 時 40 分～15 時 30 分(受付＝9 時～)
- たまプラーザキャンパス 1 号館 4 階 605 教室
- 一般 2000 円、学生 1500 円（資料代・通信費含む）
- ※ 万葉弁当代（1000 円）は当日受付時に受講票（返信はがき）を提示の上、お支払いください
- 8 月 21 日(月)までに、往復はがき（郵

- 便番号・住所・氏名〈フリガナ〉・電話番号・万葉弁当〈要・不要〉）で、〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28 国学院大学 気付「万葉の花の会」へ。先着 600 人。
- ※ 1 人につき 1 枚
- 国学院大学 神道研修事務課内、担当：大久保（☎03・5466・0155 FAX03・5466・0163）

渋谷区川本喜八郎人形ギャラリー 公開講座「小説『死者の書』とその演劇化について」

- 人形アニメーションの第一人者・川本喜八郎は、折口信夫の小説『死者の書』を人形アニメーション映画として完成させ、国内外で高い評価を

- 受けています。今回の講座では、折口信夫の門弟である岡野弘彦名誉教授が、小説『死者の書』とその演劇化について講演します。（本学協力）※ 映画の上映はありません
- 9 月 16 日(土)
- 13：00～14：30
- 渋谷キャンパス 2101 教室(東 4-10-28)
- 8 月 31 日(木)までに、往復はがきまたは F A X (郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・「9 月 16 日講座」参加希望）で、〒150-0031 渋谷区桜丘町 23-21 文化総合センター 大和田 3 階 ホール 事務室 渋谷区文化振興課 (FAX03・3464・3406) へ。200 人（抽選）
- 渋谷区文化振興課（☎03・3463・1142）

博物館

企画展「モノの力・ヒトの力 縄文から現代まで 人と工芸の間にやどるチカラ」



■ モノには、「作り手によって込められた力」と「様々な社会的な背景によって後に与えられた力」の 2 つの力が作用しています。本展では、モノにやどる 2 つの力について、原始造形から現代工芸まで各時代における造形力の際立ったモノを取り上げ、その美的感性のありかを垣間見てもらいます。

- 7 月 28 日(金)～10 月 9 日(月・祝)
- ※ 8 月 13 日(日)～24 日(木)、9 月 11 日(月)は休館

ミュージアムトーク

- 15 時～16 時（各日とも）
- ▶ 1 回目：7 月 29 日(土)
- 「ヒトの力・モノの力」内川隆志 研究開発推進機構教授、「烈公佩刀の冠落鋳造脇差について」中野秀哉氏（日本美術刀剣保存協会理事）
- ▶ 2 回目：8 月 5 日(土)
- 「縄文造形の力」小林達雄名誉教授
- ▶ 3 回目：8 月 26 日(土)
- 「工芸の力」出川直樹氏（古美術研究家）
- ▶ 4 回目：9 月 9 日(土)
- 「江戸小紋の魅力」熊谷博人氏（装丁家）
- ▶ 5 回目：9 月 16 日(土)
- 「モノをみて、つくって考える」堀江武史氏（文化財修復家）
- ▶ 6 回目：9 月 30 日(土)
- 「うつわのことわり」赤木明登氏（塗師）

※ 博物館関連イベントの問い合わせは、☎03・5466・0359 まで

キャリアサポート

後期スタート& 業界研究ガイダンス

- 前期ガイダンスをおさらいし、今年の就活傾向に基づく効果的な動き方、後期開催の対策講座の説明を行います。現行では採用活動期間が短期集中化しており、この時期から志望業界の幅を広げておくことが重要です。この講座で基礎を学び、業界セミナーへつなげましょう。
- ・ ■ 10 月 10 日(火) 6 限、11 日(水) 3・5 限、12 日(木) 6 限のいずれか
- 3 年生

マナー・リクルートスタイル ガイダンス

- 面接では第一印象によって合否が左右されます。その第一印象に大きく影響する「見た目」について、写真スタジオ講師がリクルートスーツ・髪型・化粧等の身だしなみを解説します。また、就活で必須条件のビジネスマナーについて、重要性、敬語、電話対応から会社訪問・面接時の動作などを解説・実践します。

- 10 月 11 日(水)
- 4 限
- 3 年生

日経新聞読み方ガイダンス

- 選考において、エントリーシートや面接で時事問題が問われることがあります。この講座では、最新の時事キーワードを解説し、新聞の簡単な読み方を伝授します。新聞を読むのは大変、時事問題が分からないという方は必見の講座です。
- 10 月 13 日(金)
- 6 限
- 3 年生

夏季インターンシップ事後研修

- インターンシップで一番重要なことは、「振り返り」による課題発見と目標設定です。実習後の振り返りを行い、自己の課題を明確にすることで今後の成長へと繋げましょう。（様式 3 提出を行います）
- 10 月 4 日(水)
- 4・5 限
- 1～3 年生 ※ 単位申請者は参加必須
- ※ 詳細確認・申し込みは K-SMAPY のキャリアサポートシステムから

本紙へのご感想をお待ちしています

「国学院大学学報」では、読者の皆さまからのご意見・ご感想を募集しています。今後、定期的に本紙にて「読者の声」を紹介していく予定です。掲載された方には、本学オリジナルグッズを進呈いたします。ご投稿は以下の要領でお願いします。

① 今号の満足度 5 段階（低 1～5 高） ② 本紙へのご意見 ③ 住所 ④ 氏名 ⑤ 所属など（在学生の場合〈学科・学年〉、保護者、院友〈本学卒業生〉、本学・本法人教職員、その他いずれか）を明記の上、はがき・F A X で国学院大学広報課（連絡先は 1 面参照）までお送りください。また、Q R コードより E メール作成画面を開くことができます。なお、お送りいただいた方の個人情報は法令に基づいて取り扱いいたします。

※ お寄せになられた原稿・お便りは返却いたしません



私は現在、在外研究のためにドイツのテュービンゲン大学に滞在しています。この大学は 1477 年創設という歴史を持つており、ヘーゲルなどこれまで多くの著名な学者を輩出してきました。大学町であるテュービンゲン市は、規模はさほど大きくありませんが、景色が良く雰囲気も落ち着いており、とても住みやすいところ です。

私はここで民法、とりわけ契約上の地位の移転という制度を研究しています。これは、今まで民法典に規定がありませんでしたが、本年 5 月末の民法改正により条文文化されることになりました。しかし、まだ検討が必要なる点も残っています。今後の発展に寄与できるよう、現在少しずつですが研究を進めているところです。

さて、テュービンゲン

で実際に生活をしていると、町のあちこちから日本の文化を目にします。例えば、日本の漫画や DVD を書店等で見つけます。また、米や味噌、醤油なども想像していたより手軽に入手で

と、実際に生活をしていると、町のあちこちから日本の文化を目にします。例えば、日本の漫画や DVD を書店等で見つけます。また、米や味噌、醤油なども想像していたより手軽に入手で



若木が丘 だより

法学部教授 佐藤 秀勝

きますし、市内に 2 軒ある寿司屋はドイツ人にも人気があるようです。私が個人的に知り合ったドイツ人の中には、日本の歴史や宗教、文学に強い関心をもっている人もいます。

日本法はドイツ法から大きな影響を受けてきており、今回の民法改正にもその成果が見られます。例えば、上述した契約上の地位の移転はドイツ法に由来する制度です。このような日本におけるドイツ法の継受とその現代的展開は、私の関心事の一つです。それと同時に、テュービンゲンでの暮らしを通じて、日本

テュービンゲン 便り

大学からの
お知らせ

九州北部豪雨により被害に遭われた
学生・保護者の皆さまへ

7月5日からの九州北部の豪雨により被害に遭われた皆さまには、心よりお見舞いを申しあげます。今回の災害により、今後の家計が急変し学生生活に支障をきたすおそれのある学生は、保護者と相談のうえ、下記担当窓口までご相談ください。

- ▶学生生活課
- (☎03・5466・0145)
- ▶たまプラーザ事務課
- (☎045・904・7705)

大学事務局 夏期休暇中の
事務休止日および
事務取扱時間について

下記の期間、大学事務を一斉休止します。夏期休暇中の事務取扱時間については、本学ホームページまたは掲示で確認してください。

- ▶7月24日(月)～9月19日(火)の土・日曜日、祝日
- ▶8月11日(金)～23日(水)
- ▶9月15日(金)～18日(月)

夏期休暇の海外旅行へ
出かける前に

近年、世界各地で無差別テロや日本人をターゲットとした誘拐などが多発しています。また、地域によっては感染症の恐れもあります。

夏期休暇を利用して海外旅行を計画する際は、外務省の海外安全情報のチェック、日本大使館など現地の緊急連絡先の確認、家族・知人への旅行日程・連絡先の伝達と細かな連絡、海外旅行保険への加入を忘れず、トラブル回避と安全確保を心掛けてください。いざという時に在外公館から緊急情報提供を受けられる「たびレジ」(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>)への登録をお願いします。

後期授業開始について

学部・専攻科・別科・大学院・法科大学院の後期授業開始は9月21日(木)です。学年暦については学生生活ハンドブックや本学ホームページで確認してください。

各種学内奨学金の願書配付

- ▶国学院大学修学支援奨学金（後期・年額15万円）
- ▶弘田ふるさと奨学金(年額70万円)
- ▶カビー奨学金（年額30万円）
- ▶あすなろ奨学金（年額30万円）
- ▶田村祥浩君記念奨学金（年額15万円）
- ▶国学院大学留学生奨学金（年額20万円限度）
- ▶教育ローン利子補給制度（年額5万円限度）
- 9月14日(木)まで
- 学生生活課・たまプラーザ事務課
- ※全て単年度採用のため、昨年度受給者でも出願が必要です。詳細は、本学ホームページで確認を

国学院大学経済学会
懸賞論文を募集

- 経済・経営・会計等（経済ネットワーク学科各コースも含む）に関するテーマで懸賞論文を募集します。優秀な論文には賞金（最優秀賞5万円、優秀賞3万円、佳作1万円）が贈られます。
- 本学経済学部の新入生で、個人またはグループ（3人以内）
- 12月1日(金)～8日(金)正午（土・日曜日を除く。期日厳守）に、論文（A4サイズ1ページあたり1200字程度で10枚以上。600字以内の要旨を本文の前につけたもの）とホームページからダウンロードした受付票を、経済学部資料室へ提出
- 経済学部資料室（若木タワー9階）
- (☎03・5466・0342)

国学院大学法学会
懸賞論文を募集

- 法学・政治学に関するテーマで懸賞論文を募集します。優秀な論文には賞状が授与され副賞（最優秀賞：図書カード10万円分、優秀賞：同5万円分、佳作：同3万円分）が贈られます。
- 本学法学部の新入生
- 平成30年1月9日(火)15時までに、論文（A4サイズ1ページあたり40字×30行の横書きで、10～40枚〈脚注を含む〉。本文の前に目次を付けること）と800～1000字程度の要旨を、法学部資料室へ提出
- 法学部資料室（若木タワー7階）
- (☎03・5466・0304)

本学が参加予定の進学相談会

- 国学院大学では、9・10月に各地で開催される進学相談会に参加予定です。本学への進学をお考えの受験生、保護者の方はぜひご来場ください。
- ・■・■下表参照

進学相談会一覧（9・10月開催分）				
都道府県	都 市	会 場	日 付	時 間
北海道	札幌	ロイトン札幌	9月22日(金)	13:00～18:00
青 森	青 森	青森国際ホテル	9月 4日(月)	15:30～18:30
岩 手	盛 岡	ホテルメトロポリタン盛岡本館	9月19日(火)	15:30～18:30
宮 城	仙 台	仙台サンプラザホール	9月 7日(木)	15:00～18:30
秋 田	秋 田	アルヴェ	9月 1日(金)	15:30～18:30
山 形	山 形	山形国際ホテル	9月15日(金)	15:30～18:30
茨 城	水 戸	水戸プラザホテル	9月26日(火)	14:30～18:00
栃 木	宇 都 宮	マロニエプラザ	9月 6日(水)	14:30～18:00
群 馬	高 崎	高崎アリーナ	9月22日(金)	15:00～18:30
埼 玉	大 宮	大宮ソニックシティ	9月21日(木)	15:00～18:30
			10月 2日(月)	15:30～18:30
東 京	新 宿 池 袋	新宿エルタワー	9月16日(土)	13:00～17:00
		新宿NSビル	10月12日(木)	15:30～18:30
		池袋サンシャインシティ	10月21日(土)	13:00～16:30
神 奈 川	横 浜	横浜新都市ビル（そごう）	9月 2日(土)	13:00～17:00
		パシフィコ横浜	10月 1日(日)	10:00～16:30
		横浜新都市ビル（そごう）	10月11日(水)	15:30～18:30
新 潟	新 潟	朱鷺メッセ	9月13日(水)	14:00～18:00
富 山	富 山	ANAクラウンプラザホテル富山	9月19日(火)	15:30～19:00
石 川	金 沢	金沢駅もてなしドーム	9月20日(水)	15:30～19:00
山 梨	甲 府	ベルクラシック甲府	9月14日(木)	15:30～18:30
長 野	松 本 長 野	ホテルブエナビスタ	9月 5日(火)	15:00～18:30
		ホテルメトロポリタン長野	9月 6日(水)	15:00～18:30
静 岡	沼 津 静 岡	キラメッセぬまづ（プラサヴェルデ内）	9月 4日(月)	15:00～18:30
		ホテルアソシア静岡	9月 5日(火)	15:30～18:30
福 岡	福 岡	ソラリア西鉄ホテル	9月20日(水)	15:00～18:30
長 崎	長 崎	長崎新聞文化ホール アストピア	9月12日(火)	15:30～19:00
熊 本	熊 本	ホテル日航熊本	9月14日(木)	15:00～19:00
宮 崎	宮 崎	MRT micc	9月27日(水)	15:00～18:30
鹿 児 島	鹿 児 島	ジェイドガーデンパレス	9月15日(金)	14:30～18:30

国学院雑誌
学生懸賞論文の募集

- 未発表の学術論文であれば題目は問いません（卒業論文も可）。優秀な論文には賞状と副賞（入選5万円、佳作3万円）を贈呈し、国学院雑誌への掲載を予定しています。
- ▶第一部門＝本学文学部・神道文化学部・別科在籍者
- ▶第二部門＝本学大学院文学研究科・専攻科在籍者
- 平成30年3月31日(土)までに、論文（400字詰め原稿用紙換算40～50枚で、800字程度の要旨を添付）を、広報課国学院雑誌編集係へ提出
- 広報課（若木タワー2階）
- (☎03・5466・0130)

平成30年度
推薦入試・特別選考入試

- 国学院大学では、左表の日程で平成30年度の特別選考入試を実施します。
- 入学課（☎03・5466・0141）

イベント

平成29年度
たまプラーザキャンパス公開講座

- 3日間連続の6講座で、その時々々のタイムリーなテーマを題材に企画する教養講座です。
- 9時20分～12時30分（各日とも）
- たまプラーザキャンパス1号館2階411教室
- 各日500円（郵便局で振り込み）

- 9月1日(金)（必着）までに、受講申込書（本学ホームページからリーフレットを請求）を、エクステンションセンターへ
- エクステンションセンター
- 〒150-8440渋谷区東4-10-28
- (☎03・5466・0270)
- FAX03・5466・0528)
- ▶1日目：9月13日(水)
- 「尺八を通して日本の音楽文化に親しもう」筒石賢昭人間開発学部教授（都山流尺八大師範）、「近代の神道と東アジア」菅浩二神道文化学部准教授
- ▶2日目：9月14日(木)
- 「世界の有機農業、日本の有機農業－普及拡大のための課題を考える－」久保田裕子経済学部教授、「本当の武家言葉」諸星美智直文学部教授
- ▶3日目：9月15日(金)
- 「地震と保険」鈴木達次法学部教授、「豊臣秀吉研究の楽しさ、難しさ」矢部健太郎文学部教授

生きがい講座2017

- たまプラーザキャンパス
- 20歳以上の方（各回先着15人）
- WEBフォーム（「国学院 地域ヘルス」で検索）、(FAX045・904・7707)、(✉kchpc@kokugakuin.ac.jp)のいずれかで。氏名・年齢・電話番号・住所・メールアドレス明記
- 地域ヘルスプロモーションセンター
- (☎045・904・7707)
- ▶ノルディックウォーキングで健康増進！
- ノルディックウォーキングとは、2本のストックを持って歩くことで全身の筋肉を使うエクササイズです。体験を含め、歩き方やストックの選

入試制度	学 部	学 科	コース専攻	出願期間 (最終日消印有効)	試験日 ／合格発表日	入学手続期間 (最終日消印有効)
社会人特別選考 〔1期〕	文	日文・史・哲		10月10日(火)～16日(月)	11月12日(日) ／11月22日(火)	11月24日(金)～ 12月1日(金)
	神道文化					
学士・一般 編入学	文					
	神道文化					
	法		法律			
系列編入学	経済			10月10日(火)～16日(月) ※短大から一括出願	書類選考 ／12月5日(火)	12月7日(木)～ 14日(木)
	文					
	神道文化					
	法		法律			
専攻科	人間開発	初教・健体				
	神道学専攻科					
	文	日文・史・哲		10月10日(火)～16日(月) 【窓口:10月17日(火)】	11月26日(日) ／12月5日(火)	【1次手続】 12月7日(木)～ 14日(木) 【2次手続】 平成30年1月9日(火) ～16日(火)
外国人留学生	神道文化		フレB			
	法		法律			
	経済					

硬式野球部 マチュアカップ初代王者に

東都大学野球など各大学野球のリーグ戦で出場機会の少なかった4年生選手を中心としたトーナメント大会「第1回 Mature Cup (マチュア杯)」が6月24日～7月2日、日本体育大学健志台球場(横浜市青葉区)で開かれ、本学の硬式野球部が優勝を飾った。本学からは最優秀選手賞に斉藤悠哉主務(経営4)、優秀選手賞に醍醐駿平投手(経ネ4)がそれぞれ選ばれた。

「Mature」は英語で「成熟」の意。マチュア杯は、出場機会に恵まれなかった学生たちの「実社会に出る前に練習してきた結果を出せる対外試合」として考案され、4年生の出場資格は今春の公式戦出場数が3試合以下などの規定が設けられた。

大会に参加したのは神奈川県に拠点のある5大学。本学は1回戦で日本体育大学に5-1で快勝。続く決勝は桐蔭横浜大学と対戦し、9回に相手本塁打で1点差に詰め寄られたが3-2で逃げ切り、初代王者の座を勝ち取った。3位は法政大学、4位は慶応義塾大学、5位は日本体育大学。

主将を務めた増田陽太選手(法4)は「1年ぶりの試合出場で、久しぶりに野球をやっているんだと



左から飯野選手、増田選手、斉藤選手

実感でき、楽しくて充実した時間でした。チームには秋季リーグ戦が残っていますが、マチュア杯は自分にとって最後の出場機会になるかもしれない試合で、4年間に培った力を出し切れたと思います」と声を弾ませた。

選手として出場し、通算8打数4安打3打点の活躍で最優秀選手賞に輝いた斉藤主務は「仲間が『この大会はお前たちが主役だ』とサポートしてくれたので、精いっぱい応えたいと臨みました。試合に出たのは高校3年以来で、最優秀選手賞には驚いています」と笑顔で語った。

大会規定により出場権がなく、道具運びやベンチからの声援でチームを支えたレギュラー組の飯野周太副主将(経営4)は「普段とは反対の立場である裏方を経験したことで、公式戦ではサポートしてくれる仲間のために活躍しなければならないと感じました」と決意を新たにしていた。

インタビューの詳細は、本学ホームページ内「国学院メディア」に掲載。



団体個人の成績

ラグビーフットボール部 = 6月25日に秩父宮ラグビー場で関東大学オールスターゲーム2017が開催された。関東大学リーグ戦2部選抜チームには、同部の伊藤護監督がコーチとして、神崎蒔生君(経4)が選手として選出された。試合は、対抗戦Bグループ選抜に33-12で勝利した。

卓球部 = 7月1日に江東区スポーツ会館で第114回東京卓球新人優勝大会が行われた。女子シングルスで黒飛あゆみさん(経2)が優勝、嶋崎亜美さん(経ネ2)が3位の成績だった。また、6日～9日に北海道立総合体育センターで第87回全日本大学総合卓球選手権大会が行われた。団体の部で、男女ともにベスト16に入った。男子は5年連続、女子は2年連続。

ソフトテニス部 = 7月8日・9日に千葉県白子町サニーテニスコートで第67回東日本大学対抗大会が行われ、団体の部で本学ソフトテニス部は男女ともにベスト8に入った。



強化部会主なスケジュール(9月)

柔道部 = 東京学生柔道体重別選手権大会(9/3(日)・日本武道館)、全日本ジュニア柔道体重別選手権大会(9/9(土)・10(日)・埼玉県立武道館)、全日本学生柔道体重別選手権大会(9/30(土)・10/1(日)・日本武道館)
卓球部 = 関東学生卓球秋季リーグ戦・2部リーグ(9/15(金)～17(日)・所沢市民体育館)

2020年東京五輪・パラリンピックへ文化発信 組織委主催で「学園祭」 本学から2団体が出場

2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会が主催する「Tokyo2020学園祭」が6月24日午後3時から明治学院大学白金キャンパスで開催された。組織委員会は、五輪教育推進や大会の機運醸成を目指し、本学を始め各大学と連携協定を結んでいる。今回の学園祭は、近代五輪の父・ピエール・ド・クーベルタン男爵が提唱し、かつて五輪で絵画や彫刻、音楽などを採点で競った「芸術競技」をアレンジし、参加した首都圏の12大学

16団体がダンスや伝統芸能、歌や演舞などを披露。「自己ベストを尽くしたか」や「会場の盛り上がり」などで審査員らの評価を競った。

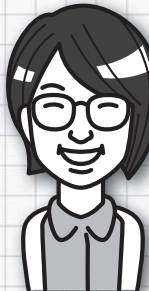
本学からは、全学応援団と青葉雅楽会が参加したほか、「米ジャグ」の名前で大道芸人として活動する戸村峻君(経ネ4)がオープニングアクトとMCアシスタントとして登場した。75年以上の歴史をもつ全学応援団は、「フレー、フレー、TOKYO」のエールなどで会場を沸かせた。



学|生|記|者のツボ

テーマ 夏に欠かさずすることは？

みなさんは、この夏どのように過ごしますか？
学生記者は今年もさまざまなことに取り組むようです。



家のベランダで家族と地元の花火大会を見ること

石原 礼菜
(日文1)



家で高校野球の観戦。現地さながら応援に熱が入る

尾澤 桃子
(法3)



家の近くにある喫茶店で、特大のかき氷を食べる

後藤 哲治
(日文2)



吹奏楽コンクールに出場して、暑い夏を過ごす！

鈴木 亜美
(日文1)



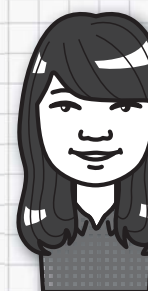
蚊取り線香で部屋をいぶしてしまうこと

塚本 咲実利
(日文2)



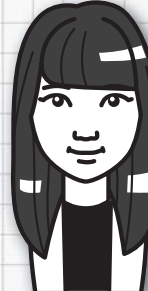
山歩きや池巡りをしてリフレッシュする

永井 伶奈
(日文4)



岩手県紫波町の間伐ボランティアに行く！

本間 由
(日文3)



お気に入りの浴衣を着て神社にお参り♪

宮田 愛萌
(日文1)



家族揃ってBBQ！協力して準備をすることで仲を深める！

毛利 将史
(史2)



早起きしてカブトムシをとりに早朝の森へ…

柳下 桂一郎
(史3)



自宅の前の坂に寝転がって夜空に広がる星を眺める

山本 莉紗子
(外文2)

KSPIRITS 国際協力サークル～優志～

カンボジア支援へ 日本で輪を広げる

カンボジアの子供たちを支援し続けている国際協力サークル～優志～が、国際協力への理解を深めてもらおうと活動の幅を広げている。2008年の設立以来、井戸設置支援や衛生授業を行う現地チームと日本



ドゥム・チョーヴィさんが暮らすカンボジアの児童養護施設「夢ホーム」の子供らと優志メンバー

での啓発を受け持つ国内チームに分かれて活動。11年からは、カンボジアの施設で暮らす12歳の女の子、ドゥム・チョーヴィさんを里子として受け入れている。

7月上旬、優志は「食から広める国際協力」をテーマに、大学生協のメモリアルレストランと連携した「アジアンフードフェア」を昨年に続いて開催した。フェアではカンボジア料理などを一律500円で提供。1食につき50円をチョーヴィさんの養育費(年間3万円)に役立てる。今回のメニ

ューは同プロジェクトのリーダーの水戸菜々美さん(法3)らが提案し、大学生協食堂部長の山下俊一郎さんが工夫を凝らした。「学生さんたちがあんなに頑張っているのだから」と山下さんも優志の活動に賛同し、協力を惜しまない。

フェア初日の売り上げは74食。「反響が大きく嬉しい。特徴的なエスニック料理ですが、もっと口コミで広がっていけば」と水戸さん。「みなさんの募金で支援を継続できる。日本人の気持ちをチョーヴィさ



アジアンフードフェアの来場者に感想を聞く水戸さん(右)

んに伝えたい」と話す。

水戸さんら国内チームは、「日本の高校生にも国際協力の実態を知ってもらいたい」と、現地での支援活動を紹介する授業や参加型ワークショップなどを通じた国内での啓発にも余念がない。10月には、全校1300人に向けた授業を行う予定だ。カンボジア支援の拡大へ向け、代表を務める高野翔君(経ネ3)ら優志メンバーは11月にもフードフェアを開催することにしている。

柔道部

全日本学生柔道 2年連続ベスト8



団体戦で大学日本一を争う全日本学生柔道優勝大会(全日本学生柔道連盟主催)が6月24日、25日に日本武道館で行われた。5月に行われた東京学生柔道優勝大会でベスト16に入り出場権を獲得した本学柔道部は、2年連続でベスト8に入った。

各地の予選を勝ち上がった全国62大学が出場した男子団体戦(体重無差別7人制)で、同部は1回戦の関西学院大学戦を4-0、2回戦の大正大学戦を6-0と快勝。ベスト8をかけた3回戦では、昨年の同大会で代表戦までもつれた山梨学

院大学と対戦した。先鋒の大瀧和君(史4)、五将の島田隆志郎君(健体2)、大将の澁谷裕次郎君(法3)が勝ち星を挙げ、3-0で勝利した。

続く準々決勝では、昨年度準優勝の日本大学と対戦。先鋒で惜しくも敗れたものの、次鋒の二見省吾君(経3)が勝利し、1勝1敗のタイに戻した。その後は相手の勢いに押され1-5で敗れたが、昨年に続きベスト8で今大会を終えた。優勝は東海大学だった。

個人表彰では、優秀選手に本学から二見君が2年連続で選ばれた。

東京ジュニア 4人がベスト8に

7月9日、東京武道館でJOCジュニアオリンピックカップ平成29年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会の予選を兼ねた東京都ジュニア柔道体重別選手権大会が行われた。

本学からは男子の各階級に16人が出場。73kg級で島田隆志郎君(健体2)、男子90kg級の酒井拓磨君(経営2)、100kg級で吉川拓海君(日文2)と寺島綾都君(経2)がベスト8に入った。

オトナの銘

魂を耕すことが哲学である。(キケロ)

cultura animi philosophia est.

木原志乃文学部教授

学問の師や人生の先輩たちが目指す理想の姿とは。彼らの人生を支える言葉とともに、目標とする大人像と人生観を取材する。今月は、文学部教授で西洋古代哲学、古代ギリシア医学思想史を専門とする木原志乃教授に学ぶ。

——「魂を耕す」とはどのような意味ですか。

木原教授(以下、木原) 耕す(ラテン語:cultura)とは、西洋の文化・教養(英語:culture)の語源であり、「魂の耕作」は、広く知見を求め、自分自身を掘り起こして手入れをするといった人間形成のための学びの意味が込められています。私は、この「耕す」という表現がしっ

くりきています。何が実るかわからないけど、耕さなければ何も実らないわけですから。「哲学」は難しく考えずに、単純に知を探求するという意味で受け止めてほしいですね。——知を探求するとは具体的にどういうことですか。

木原 例えば恋に落ちた時に、「運命とは?」「欲望とは?」「永遠性とは?」と疑問を広げていってみるの

です。そういう日常の中の何気ない問いから始まっているのが哲学で、決して書物の中だけの小難しい話ではないのです。誰もが哲学の出発点に立っていると思っています。——先生が大切になさっていることは何ですか。

木原 「学びたい!」という気持ちです。哲学を教えることはできない、哲学することを学ぶだけだ、と



言われています。自分自身であれこれ考えて気付いて学んでいくしかありません。そういう意味で私も学生の皆さんと変わらないのです。一緒に考えて、一緒に成長していきたいと思っています。日々修業、ですね。

——ありがとうございました。

〈取材〉塚本・石原・宮田

K:DNA——創立135年目を迎えた国学院大学の**遺伝子**…個人・個性を尊重する校風 若いエネルギーが未来を変える

●編集 総合企画部広報課／学生アドバイザーメディアチーム [永井伶奈 (日文4) / 尾澤桃子 (法3) / 本間由 (日文3) / 柳下桂一郎 (史3) / 後藤哲治 (日文2) / 塚本咲実利 (日文2) / 毛利将史 (史2) / 山本莉紗子 (外文2) / 石原礼菜 (日文1) / 鈴木亜美 (日文1) / 宮田愛萌 (日文1)]

陸上競技部

3年連続の伊勢路の切符獲得 全日本大学駅伝本戦に出場決定

大

学駅伝日本一を決める秩父宮賜杯第49回全日本大学駅伝対校選手権大会の関東地区選考会が、6月18日さいたま市駒場運動公園陸上競技場で行われた。本学陸上競技部は、3年連続の本戦出場を目指した。

予選では4組に分かれ2人ずつの計8人がそれぞれ1万メートルを走り、合計タイムを競う。その中で上位9校が本戦出場の切符を手にする。

レースは午後5時30分にスタート。直後から雨が降り出し、時折強く地面を打ちつける中、選手たちは積極的な走りで上位をうかがった。

3組で走った熊耳智貴君 (法4)、各校のエースがそろった4組の向晃平君 (健体4・主将) が自己

順位	大学名	総合タイム	順位	大学名	総合タイム
1	神奈川大学	3時間56分17秒	11	創価大学	3時間59分19秒
2	東海大学	3時間56分58秒	12	中央大学	4時間00分14秒
3	国学院大学	3時間57分44秒	13	国士舘大学	4時間00分26秒
4	大東文化大学	3時間57分50秒	14	東京国際大学	4時間00分38秒
5	法政大学	3時間58分11秒	15	拓殖大学	4時間00分56秒
6	帝京大学	3時間58分35秒	16	日本大学	4時間00分57秒
7	明治大学	3時間58分41秒	17	専修大学	4時間01分33秒
8	順天堂大学	3時間58分41秒	18	筑波大学	4時間02分11秒
9	城西大学	3時間59分06秒	19	上武大学	4時間05分09秒
10	日本体育大学	3時間59分18秒	20	亜細亜大学	4時間07分59秒

※9位までが全日本大学駅伝出場権獲得



ベストを出すなどそれぞれに好タイムをたたき出し、合計タイムは同予選で歴代最高となる3時間57分44秒。箱根駅伝シード校の神奈川大学、東海大学に次ぐ3位に入り3年連続5回目となる伊勢路の切符を手に入れた (詳細別表参照)。同大会の本戦3年連続出場は本学初。

大会後の報告会で前田康弘監督は「昨年の全日本大学駅伝では9位だった。今年はそれ以上を狙う」と、主将の向君は「ここ (予選突破) は通過点。本戦や箱根駅伝でのシード権獲得を目標に、挑戦者として戦いたい」とそれぞれ更なる飛躍を誓っていた。

本戦は11月5日 (日) に愛知・熱田神宮から三重・伊勢神宮までの全8区間、106.8kmを駆け抜ける。

卓球部 鹿股・塚本ペア

関東学生選手権大会 初のベスト4

第87回関東学生卓球選手権大会が6月28日から30日まで、葛飾区水元総合スポーツセンターで行われた。

初日は男女それぞれのダブルスが行われ、女子で鹿股まりなさん (神文1)・塚本佳苗さん (日文1) の1年生ペアが、ベスト4入賞を果たした。同部でベスト8以上は男女を通じて初となる快挙達成だ。2回戦から出場した同ペアはベスト16まで順調に勝ち進み、準々決勝では、第1ゲームを落とすも、第2ゲームはジュースまでもつれた接戦を制し、流れに乗った。続く、第3・4ゲームも連取し、ベスト4入りを決めた。



ベスト4に入った
鹿股 (左)・塚本ペア

Campus Clip

今の大学生をきりとる

先輩の背中を追って

岡山 萌々絵さん (哲1)

高校時代の競技かるた部の先輩を追って本学に入学した岡山さん。「憧れの先輩とまた、かるたをやりたい」という熱い思いが受験生活を支えてくれた。願いを叶えた彼女の姿は、期待に満ち溢れている。

〔取材〕後藤

真夏の恵比寿にフワフワくまちゃん!?

青々と葉を茂らせた桜の木が目印のJapanese Ice OUCA。この時期のおすすめは可愛く涼しげな「くまちゃんかき氷」 (全5種)。発売5年目の今年、茶人・千利休から名前をとった「千利くまちゃん」が登場した。



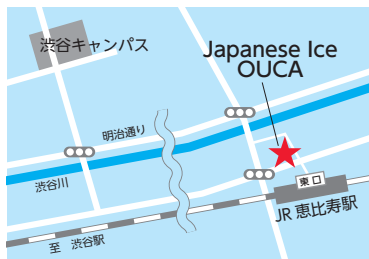
千利くまちゃんかき氷 ¥640 (税込み価格) (株式会社ウィンウィンアソシエ提供)

フワフワの氷に抹茶の蜜をかけ抹茶アイスを乗せた抹茶尽くしの一品。濃厚なアイスとトッピングのフルーツやあんこが、さっぱりとした氷のアクセントになっている。夏限定のくまちゃんを、是非味わっていただきたい。

〔取材〕柳下・鈴木

ちょっと寄り道

Japanese Ice OUCA



東京都渋谷区恵比寿1-6-6
渋谷キャンパスから徒歩15分
恵比寿駅から徒歩3分
連絡先: 03-5449-0037
定休日: 無
営業時間: 3月~10月: 11:00~23:30
11月~2月: 12:00~23:00